

輸送リーダー

2008 July 7
Vol. 165

北海道洞爺湖サミット開催 主要テーマは環境

7月7日～9日、日本を議長国として8カ国の首脳等による主要国首脳会議、通称「北海道洞爺湖サミット」が開催される。主要な議題は「環境問題への取り組み」。2008年は各国の温室効果ガス削減目標を定めた「京都議定書」の約束期間の始まりだが、その後を継ぐ2013年以降の枠組み（ポスト京都議定書）について議論される。日本は昨年ドイツ・サミットで「2050年までに世界全体の温室効果ガスの排出量を少なくとも半減させる」ことを目標とする「美しい星50（クールアース50）」を提案するなど、この討議を主導しており、北海道洞爺湖サミットではより具体的な枠組みが作られる。今後の日本国内の環境対策は、世界に範を示す役割を果たすことにもなりそうだ。

業界羅針盤

【国交省】低公害車補助を開始 CNGとハイブリッドで

【全ト協】安全・環境助成を開始 低公害車など4月14日から申請受付

【国交省】社会保険等未加入対策を強化 7月から適用 違反には車両停止処分も

【環境省】企業ごとのCO₂排出量公表 特定企業対象に

株式会社トーハイ 高崎営業所

お客様のご要望の先に行く
高度な輸送品質を提供する
医薬品輸送のプロ集団

株式会社トーハイ高崎営業所は、大手医薬品卸会社から請け負う
病院・調剤薬局向けの医薬品の輸送を手がけている。
従業員研修に十分な時間をかけてプロフェッショナルを育成、
要求仕様を上回る車両を揃え、並ぶ者の無い事業を推進している。

路線輸送、航空貨物 そして医薬品が三本柱

東京都足立区に本社を置く株式会
社トーハイは、1978年の設立当初の社
名を「東京配送有限会社」といった。そ

の通称が現社名のトーハイだという。
「元々は名前のお通り、親会社である名
古屋鉄道グループ・信州名鉄運輸株式
会社の、東京地区での集配を担う会社
として設立しました。ただし集配だけの

会社でなく、当時から羽田・成田から長
野方面への航空貨物の幹線輸送も並
行して手がけており、その後も業務の拡
大をはかってきました」

代表取締役の伊東正光氏は、会社



今年新たに導入された、フォワード増トン仕様の冷凍冷蔵車。

の成り立ちをこう説明された。現在は東京都下や成田空港近隣などに5営業所を持ち、従業員数60名、保有車両台数45台を数える。

取り扱う業務は、路線貨物、航空貨物の幹線輸送に「医薬品の輸送」を加えた3つが柱だという。

「大手医薬品卸会社の製品を、群馬県にある物流センターから長野・新潟・栃木・埼玉の支店の倉庫へ運ぶ、という仕事です。現在、最もボリュームがあるのは航空貨物ですが、医薬品はそれに次いでおり、集配をのいでいます」

と、伊東社長。その医薬品輸送を担うのが、2003年に群馬県に設けられた高崎営業所だ。

「かつては路線輸送の一部として扱っていましたが、医薬品は雑荷等とは異なる特別なノウハウが要求される、難しい荷物です。独立した医薬品専門の人員、部署、引いては営業所が必要だと考えておりました。そんな折、2003年にお客様が群馬県に配送センターを新設されたため、それに合わせてこの高崎営業所を設けたのです」

と、同営業所所長の安田育弘氏が説明された。群馬地区の路線貨物は信州名鉄グループの別会社が手がけており、同営業所は医薬品輸送に特化した営業所として運営されている。

医薬品輸送にかける 高度な専門性と強い使命感

扱っている医薬品は、一般薬局やドラッグストアなどで売られている市販薬ではなく、病院や調合薬局などで使われる「医科向け」と呼ばれるものだ。

「輸送や積み下ろしには専門的な知識と技術が要求されます。ですから、新たに配属された乗務員に対しては、まず2カ月という時間をかけてじっくりと研修を行います。その間は必ず指導員が同乗し、



- 1 株式会社トーハイ高崎営業所
- 2 高崎営業所オフィス
- 3 1990年、株式会社トーハイへの社名変更の際にデザインされたロゴ。
- 4 おなじみ名鉄ごくま便のマーク。常に名鉄グループの名を背負っていることを意識しているそうです。
- 5 代表取締役 伊東正光 氏
- 6 安全性優良事業所とグリーン経営の認証を受けています。
- 7 8 フォワードのほか、大型トラックギガも活躍中。高度な輸送品質を提供します。



運転や納品について実地で指導していきます。マニュアルを併用しながら全運行ルートと約2万品目の中で主な薬品の留

意点を覚えさせて、長野・新潟・栃木・埼玉のお届け先のどこにでも行ける、どの医薬品でも扱えるようなプロフェッショナル

ルに育て上げています。ただ、あまりに高度で専門的なので、他社に差を付けることができる半面、外部委託が一切できず、あらゆる仕事を正社員でやる必要があるのが難しいところです(安田所長)

医薬品輸送独特の部分だけでなく、トラック輸送全般にいえる安全教育や環境対策も活発に行っており、安全性優良事業所、グリーン経営の認証を取得している。

「安全に関しては、月1回のミーティングで情報交換を行うほか、点検ハンマーによるタイヤチェックなどは実習もしています。また、車両に対する理解を深めて安全意識を高めるため、乗務員全員が軽整備をできるようにしています(安田所長)

運転や荷扱の技術と並んで、「必ず納品する」ことにも同社はひと際強いこだわりをもっている。

「納品が1日遅れたとして、その1日の遅れは薬の到着を持つ患者さんにとって命に関わる問題になります。間接的ながら、人の命を預かる仕事なのです。その使命の重さを、常に所員に言い聞かせています」

と、安田所長は強調する。実際、一昨年には諏訪湖が氾濫して長野へのルートが断たれたことがあったが、そのときは東京から東名高速、名古屋を經由してお届けしたという。2004年の中越地震で新潟へのルートが不通になったときは福島を經由したとのこと。大回りの迂回ルートを選んででも、必ず使命を果たしてきたのである。

こうして、専門性とトラック輸送の基本、そして使命感において、他社では代わるこのできない体制を構築しているのだ。

お客様の要望を先取りして いち早く冷蔵車を導入

車両などのハードの面でも、独自性の高いものを用いている。

「積荷の中には毒物や麻薬類に分類されるものがあり、それらは万が一輸送中に破損した場合はかけら一つ残さず回収しなければなりません。また、3~8℃の

定温で運ぶ必要がある積荷も多数あります。かつてはそうした場合、保冷ボックスに入れて通常のパネルバンで運んでいました。しかし、求められる輸送品質を



- 1 乗務員たちが名前を書いて決意を示した「無事故の誓い」が掲げられていました。
- 2 環境への配慮とエコドライブの強化も重要な取り組みのひとつ。
- 3 掲示板にも「アイドリングストップ宣言」。
- 4 高崎営業所所長 安田育弘氏
- 5 高崎営業所整備管理者の布施信幸氏はギガのVATの運転集中度モニターを高く評価。「こうした安全装備はこれからも充実させてほしいです」
- 6 名鉄ダイレクト便などに使用される、同社の配送用フォワード。
- 7 8 現在、医薬品輸送の主力を務めているのは冷凍冷蔵機を持たないウイングバンやパネルバンのエアサス車。ただし高い保冷性能を持っており、ボディ側面にも「保冷車」と書かれています。
- 9 10 冷凍冷蔵機を備えた新しいフォワードは「低温輸送車」と表記。これからの医薬品輸送をリードする車両です。
- 11 壁を薄くして荷室の内寸を確保するとともに、必要十分な保冷性能も保ちました。
- 12 通常より大型の冷凍冷蔵機を搭載。

考えると旧来の車両では対応しきれないと判断し、当営業所開設の際に専用車への代替をはかりました」(安田所長)
荷崩れや破損を防ぐために、同営業

所は全車両エアサス車を採用。冷凍冷蔵機を持たないパネルバンが主力だが、それらも荷室内の温度上昇を防ぐ「保冷車」仕様となっている。

これでもお客様の要求に十分応えられる仕様なのだが、同社はさらに一歩先へと進むことを選んだ。今年新たに、冷凍冷蔵機を備えたフォワードを導入されたのだ。

「将来の展開を考えると、お客様に選ばれる会社であり続けるためには、現在の要求以上の輸送品質を示すことが必要と考えました。時代を先取りしての、いわば先行投資として温度管理車を導入したのです」(伊東社長)

この車両もまた医薬品専用のため、要求仕様・要求性能も独自のものとなった。「実際の運用を考えると、荷室内の内寸は現在使っているバンと同じだけ欲しい。とって、壁を薄くすると保冷性能が低下する。このバランスが最大の課題でした」(安田所長)

結局、内寸の確保を第一とし、冷凍冷蔵機を通常よりひと回り大きくパワフルなものにして壁が薄い分をカバー。冷凍には用いないことから、保冷性能も相応のレベルとしつつ「3~8℃での温度管理」という要求性能は実現している。

「今でこそお客様の要求を上回っていますが、近い将来これが必須の性能になるでしょう。また、この車両は『みまもりくん』も装備しています。GPSによるリアルタイムの動態管理や温度管理、詳細なデータの記録も輸送品質の向上に大きな力となると思います」

安田所長は、医薬品の品質がより厳しく問われる時流と対応をこう捉えている。「新規参入が難しい業務なので、これまでに積み重ねた実績にはひと際大きな価値があります。とはいえ慢心を抱けば、たちまち失墜してしまうでしょう。温度管理車導入にとどまらず、今後も常に時代



「当社はアイドリングストップを走行しています。いすゞ車のような、アイドリングストップ装置を標準で備えた車両が普及すると、今後は停車時にエンジンを切るのが当たり前になるでしょうね」(伊東社長)

を先取りし、お客様の要求を上回る品質の輸送サービスを提供していきたいですね。トーハイ全体としても、また信州名鉄グループ全体としても、『安全』そして『品質』は大きなテーマと位置付けています」
伊東社長は今後の展望をこう語った。

【取材メモ：経営戦略のポイント】

- ◎医薬品を専門に扱う営業所として高崎営業所を設けました。
- ◎新人にはまず2カ月間かけて添乗による研修を実施します。
- ◎安全教育はミーティングに加えて実習も行っています。
- ◎人の命を預かる仕事という使命感を常に抱いています。
- ◎時代を先取りし、お客様のご要望以上の品質を提供します。

【会社概要】

会社名：株式会社トーハイ
本社所在地：東京都足立区堀之内1-15-3
(高崎営業所：群馬県高崎市大八木町372-1)
設立年月日：1978年7月21日
代表取締役：伊東正光(いとうまさみつ)
従業員数：60名
保有車両台数：45台

